

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月28日

事業所名 ここから(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		事前準備段階で市担当者との協議、スペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切である	7			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	4	建物2階に玄関があり、立地条件として完全なバリアフリー化は難しい面があります。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		定期的なミーティングを行い、運営や現場間を含め、全関係者への周知を前提としています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2	オープン初年度のため、公開の実績がありません。	ホームページにて公開予定です(2/28)。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	2	弊社関連会社の外部相談役の意見を取り入れています。	今後も外部相談役からの評価・意見を頂きながら、様々な面で改善に活かします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		社内研修、社外研修を問わず積極的に進めています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7		相談支援計画や定期的な会議等を開催し、スタッフ間で話し合いの上、計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		チームの中で役割を決め、1人に偏らない形で全体として立案を行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		身体作り、陸上、ボール、器械等、多様なプログラムを計画・実施しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		本事業所の特色もあり、平日と休校日、長期休暇での課題・支援内容・活動は細分化して行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7		個別・集団の組み合わせはもちろん、スキルの向上を第一にはせず、利用者様個人に合わせた課題・目標を設定しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		毎日ミーティングの時間を設け、当日の利用者様や活動内容に合わせた確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	2	支援終了後、ご自宅お送り前に特筆すべき点については必ず共有しています。	支援終了直後は難しい面もありますので、翌朝のミーティングの際や午後の会議などで時間を設け、今後はより意識的に全スタッフ間での振り返り、気付きの共有を行います。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		記録を取るための記録ではなく、例えば新規職員が見てわかることを意識した内容を心がけています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	1	必ず半年に1度はモニタリング会議、個別支援会議を行い、見直しを行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6	1	特定のスポーツに特化せず、またその日の利用者様も考慮に柔軟な支援を提供しています。	新規パートスタッフを中心に、ガイドラインの周知が不十分な点がありました。即日、周知の徹底を行います。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		原則管理者・児発管は出席し、その他必要に応じて他のスタッフも参加しています。またその内容を、全スタッフに共有しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		送迎時の申し送りだけではなく、必要性に応じ、学校その他関係機関との話し合いの場と時間を設けています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	4	未だ実績がありません。	今後、必要な際には主治医と連絡・連携を行います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	5	オープン初年度のため、実績がありません。	今後、卒業生が出る際には関係機関との情報共有を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3	実績はありません。	今後、必要に応じ専門機関との積極的な連携を行います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6	コロナ禍により難しい面もありますが、戸外での活動の際等、自然な形で関わり・交流を行っています。	将来的には交流の機会として、スポーツ施設という利点を活かした運動会の開催等も積極的に企画・実施したいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	5	弊社関連会社の外部相談役を積極的に派遣しています。	コロナ禍の影響もあり、地域の自立支援協議会への参加は行えていません。今後も、可能な限り積極的に参加していく方向です。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		連絡帳、送迎時の申し送りはもちろん、定期的な話し合いの場や普段と違う様子が見られた時の連絡等、常に行っています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	2	今年度、育児相談会を企画・実施しております。また、都度相談等に対しトレーニングやアドバイスをしています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		ご利用前の見学・体験の際から、資料も用いながら適宜説明させて頂いています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		連絡帳、送迎時の申し送りはもちろん定期的な話し合いの場他、何かあった際には必要に応じた支援を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	1	コロナ禍のためオンライン保護者会を開催しています。可能な範囲でのスポーツイベント等への招待等も行っています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		報告・連絡・相談、苦情等に対する対応の体制を整えています。業務時間外であっても緊急時には対応できるよう心がけています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1	各種SNSを中心に、積極的な発信を行っています。	
	35	個人情報に十分注意している	7			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		必要に応じ事前ミーティングを行う等を経て全スタッフが意思や情報を伝えるための配慮をしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	4	親会社のスポーツ運営会社からイベントの招待券等を積極的に配布・招待しています。	スポーツイベントへの配布・招待は、今後も継続して行います。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1	各種マニュアルを策定しています。	新規パートスタッフを中心に、ガイドラインの周知が不十分な点がありました。即日、周知の徹底を行います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	2	年に最低2回以上、必ず避難訓練その他を計画・実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	1	実績がありません。	今後、必要に応じ記録・対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		保護者・主治医等と利用開始時に必ず情報共有を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	2		